

豊岡市立弘道小学校 NO.10

## 学校だより

週1~2回更新中。  
ぜひご覧下さい。



【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

文責 内海忠裕

令和5年9月14日

### 見届けましょう 子どもが伸びる瞬間を

9月16日(土)は、運動会です。今、本番に向けてダンスの練習をしたり、リレーや団体競技の練習で競ったりしています。だんだんコツがわかってきて、「より美しく、より速く」と一生懸命です。チームで作戦を立てたり、休み時間に自主的にリレーの練習をしたりと、既に「自分たちの運動会」になっています。

運動会という行事には力があります。それは、子ども達が「本番で伸びる」ということです。練習でなかなか夢中になれない子どもも、本番では驚くほどの集中力を発揮します。練習では仲間との連携がうまくいかないチームも、本番では見事に団結する場合があります。力み過ぎて、うまくいかない時たまにはありますが、やはり「本番で伸びる」子どもが圧倒的に多いのです。たとえ、本番で失敗しても、仲間が支えてくれたり、最後まで全力でやり切ったりして、心に深く刻まれる思い出となります。



【低学年ダンス】



【中学年団体競技】



【高学年リーダーとして】

ではなぜ運動会本番は、子ども達を伸ばすのでしょうか。それは、「たった1回きり」だからです。やり直しはきかない、失敗しても、転んでも、チャンスはたった1回きり。しかも、大勢の人たちから期待され、応援されている。だからこそ、子ども自身も、想像もしていなかった集中力やつながり、粘り強さが出せるのです。

人は、自分の限界を自分で決めてしまいがちです。でも、子どもの伸びしろは無限大です。毎年1回か2回、そんな緊張感と大きな期待を背負う経験が、子どもたちを大きく伸ばし、自信をつけさせてくれるのです。我々大人もそうかもしれません。

「子どもが伸びるその瞬間を見届けよう。」演技、競技、応援、係の仕事、準備や片づけ……。保護者、ご家族の皆さん、お子様がきらりと光るその瞬間、今まで以上に頑張るその瞬間を見届けましょう。我々教職員も、そんな子どもたちの姿を楽しみにしています。

運動会の後、帰宅されたら、条件なしでほめてあげてください。子どもの心はいつも親の方を向いて開いていますから、保護者の方のプラスの言葉はすうっと心に届くに違いありません。素敵な1日になることを願っています。